

高校男子団体形競技 対戦表

決勝戦 A1位 VS B1位

(得意形でこれまでに演武していない形・決勝戦のみ分解を行う)

第2ラウンド (得意形でこれまでに演武していない形)

※上位1校が決勝戦に進出 3位決定戦は行わない(グループ2位のチームが3位入賞)

【A】①②					T 1
No.	学校	形名	得点	順位	
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					

【B】③④					T 3
No.	学校	形名	得点	順位	
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					

第1ラウンド (第1または第2指定形) ※上位4校が第2ラウンドに進出

①				T 1
No.	学校名	都道府県	順位	
1	阪南大学	大阪		
2	愛知産大工	愛知		
3	博多	福岡		
4	大分南	大分		
5	神港学園	兵庫		
6	埼玉栄	埼玉		
7	御殿場西	静岡		
8	神戸第一	兵庫		

②				T 2
No.	学校名	都道府県	順位	
9	岡山学芸館	岡山		
10	関西大第一	大阪		
11	日本航空	山梨		
12	京都精華	京都		
13	広島翔洋	広島		
14	水城	茨城		
15	前原	沖縄		
16	大阪学芸	大阪		

③				T 3
No.	学校名	都道府県	順位	
17	大阪産大附	大阪		
18	横浜創学館	神奈川		
19	兵庫工業	兵庫		
20	那覇国際	沖縄		
21	東福岡	福岡		
22	秀明八千代	千葉		
23	浪速	大阪		

④				T 4
No.	学校	都道府県	順位	
24	長田	兵庫		
25	小松大谷	石川		
26	京都両洋	京都		
27	浦添	沖縄		
28	大阪商業大	大阪		
29	下関国際	山口		
30	世田谷学園	東京		

決勝戦 (T1)		学校名	形名	得点	順位
赤	A 1 位				
青	B 1 位				

第3位		学校名
2 R	A 2 位	
	B 2 位	

- ・ 得点制で行う
- ・ No. 1~16は赤帯、No. 17~30は青帯とする。
- ・ 2 Rの演武順は抽選で決める。
- ・ 同点の場合は、以下の手順で勝者を決定する。
 1. 有効点のうち、最低点が最も高い者
 2. 有効点のうち、最高点が最も高い者
 3. 再試合(それまでに使用した形は使用できない。但し、再試合で使用した形は本戦で使用できる)
- ・ 再試合(再演武)は必要な場合と決勝で実施する。
- ・ 再々試合(再々演武)以降は、繰り返しでなければどの形を演武してもよい。但し、決勝の演武形は繰り返ししてもよい。(分解も同じで可)

高校女子団体形競技 対戦表

決勝戦 A1位 VS B1位

(得意形でこれまでに演武していない形・決勝戦のみ分解を行う)

第2ラウンド (得意形でこれまでに演武していない形)

※上位1校が決勝戦に進出 3位決定戦は行わない(グループ2位のチームが3位入賞)

【A】①②					T 2
No.	学校	形名	得点	順位	
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					

【B】③④					T 4
No.	学校	形名	得点	順位	
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					

第1ラウンド (第1または第2指定形) ※上位4校が第2ラウンドに進出

①				T 1
No.	学校名	都道府県	順位	
1	神港学園	兵庫		
2	前原	沖縄		
3	京都両洋	京都		
4	東海大翔洋	静岡		
5	長田	兵庫		
6	日本航空	山梨		
7	城南学園	大阪		

②				T 2
No.	学校名	都道府県	順位	
8	生駒	奈良		
9	守山	滋賀		
10	啓明学館	愛知		
11	兵庫工業	兵庫		
12	博多	福岡		
13	御殿場西	静岡		

③				T 3
No.	学校名	都道府県	順位	
14	東灘	兵庫		
15	京都精華	京都		
16	浦添	沖縄		
17	小松大谷	石川		
18	埼玉栄	埼玉		
19	東大阪大敬愛	大阪		
20	東洋大姫路	兵庫		

④				T 4
No.	学校名	都道府県	順位	
21	清林館	愛知		
22	岡山学芸館	岡山		
23	神戸龍谷	兵庫		
24	華頂女子	京都		
25	秀明八千代	千葉		
26	大阪学芸	大阪		

決勝戦 (T2)		学校名	形名	得点	順位
赤	A 1 位				
青	B 1 位				

第3位		学校名
2 R	A 2 位	
	B 2 位	

- ・ 得点制で行う
- ・ No. 1~13は赤帯、No. 14~26は青帯とする。
- ・ 2 Rの演武順は抽選で決める。
- ・ 同点の場合は、以下の手順で勝者を決定する。
 1. 有効点のうち、最低点が最も高い者
 2. 有効点のうち、最高点が最も高い者
 3. 再試合(それまでに使用した形は使用できない。但し、再試合で使用した形は本戦で使用できる)
- ・ 再試合(再演武)は必要な場合と決勝で実施する。
- ・ 再々試合(再々演武)以降は、繰り返しでなければどの形を演武してもよい。但し、決勝の演武形は繰り返しでもよい。(分解も同じで可)